

ものづくり系学部案について

	ものづくり市民の会案	旭川市案
学部名称案	地域ものづくりデザイン学部	イノベーションデザイン学部
学部の考え方	グローバル社会において、地域でも世界でも通用する「創造的ものづくりデザイン」の能力を備えた人材を養成する。家具産地としての旭川の地盤や、北海道の特徴である農業や林業などの地域資源を活用した、他地域にはない特色ある学部を目指す。	価値観の多様化や超高齢社会の進行による社会構造の変化が更に進む状況において、多角的な視点から世の中の動向を捉え、柔軟な発想を持って新たな価値を創造していくことのできる人材を養成する。旭川が有する地理的環境や自然環境、旭川家具をはじめとする産業基盤など、豊富な地域資源をフィールドとして活用しながら感性と創造力を磨けるような特色ある学部を目指す。
入学定員	イノベーションデザイン学科80人 (ものづくりデザインコース40人) (ことづくりデザインコース40人)	イノベーションデザイン学科80人
カリキュラム内容	<p><共通科目> 創造論、デザイン概論、環境・生態学、リサイクル論、生活学、心理・行動学、経済学、情報システム論、形態・色彩学、造形演習、2-3Dモデリング演習、デザイン史、家具史、都市・建築史、コミュニケーションデザイン概論、地域デザイン論、北方圏文化論、外国語、起業法概説、地域共同実践、工房農場福祉の現場体験、国内外留学ほか</p> <p><専門：ものづくりデザインコース> プロダクトデザイン・同演習、材料構造学・同演習、機構学、生産工学、制作技術・同演習、人間工学・同演習、デザイナーサーヴェイ演習、企画プレゼンテーション演習、織田コレクションによる世界の家具研究、卒業研究ほか</p> <p><専門：ことづくりデザインコース> コミュニケーションデザイン・同演習、商品開発、情報デザイン、デザインマネジメント、アドバタイジング、パッケージデザイン、店舗設計、インテリアデザイン、流通計画、デジタル技術、WEBデザイン、WEBショップ運営、セールスプロモーション企画、映像コンテンツ制作、卒業研究ほか</p>	<p><教養科目> 語学(英語、中国語、韓国語、ロシア語)、デザイン概論、デザイン史概論、IT概論、統計基礎論、心理学概論、社会学概論、公共政策概論、地域学、国際文化概論、マーケティング概論、ブランディング概論、商品開発概論、デザインマネジメント概論、コミュニケーションデザイン概論、経済史概論、国際経済概論、地域産業概論、会計・経営学概論、流通概論、金融概論、農業政策概論、憲法、法学基礎論、関係法律概論(民法、商法、会社法、地方自治法、知的財産法の各法)</p> <p><専門科目> デザインマネジメント論・演習、コミュニケーションデザイン論・演習、地域資源コーディネート論・演習、統計学、データ分析論、行動経済学、マーケティング論、マーケット調査論・演習、ブランディング論・演習、メディア活用論・演習、公共政策論・演習、国際経済論、地域経済論、商品流通論、農業経営論、商業簿記、工業簿記、財務分析論、地域産業現場実習</p>
卒業後の進路	家具・クラフト・自動車・電機・住宅関連など製造業全般、農林業関連、IT関連産業、福祉関連デザイン、食品加工産業、流通業関連、観光産業、デザイン業、ディスプレイ・店舗デザインなど小空間関連業、広告会社、ブランディング会社、イベント会社、コンサルティング会社、各種研究機関、公務員ほか	製造業全般、農林業関連、食品加工産業、流通業関連、メディア関連、観光産業、コンサルティング会社、各種研究機関、公務員ほか